

広報

いか

2022年

11

No.371

特集 芭蕉翁献詠俳句特入選句を紹介します

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
詳しくは、各問い合わせ先にご確認ください。

今月の表紙は伊賀上野 灯りと忍びの城下町の様子

今月の納税

●納期限 11月30日(水)

納期限内に納めましょう
国民健康保険税(5期)

英語俳句の部 特選

▼河原地英武 選

The swan family
having stayed longer this spring...
return to Russia (ためらひつ白鳥の群ロシアへと)
David McMurray / Japan
walking on and on
in the distance the summit
motionless (ひた歩く遠くの峰は身じろがず)
Marcellin Dallaire-Beaumont / Belgium



令和4年度 (第76回)

芭蕉祭

一般の部 特選

▼稲畑廣太郎 選

名水の音を馳走に夏座敷
水無月の森のせせらぎすくひをり

西宮市 小林 志乃
前橋市 新木ひろみ

▼井上弘美 選

時雨忌の暗き灯の寄る海の町
鞆鍛冶の船釘太き油照

柏崎市 水野 宗子
文京区 市村 和湖

▼宇多喜代子 選

小春日の真綿のやうな睡魔かな
木の水の石の声聴く終戦日

吉川市 人見 正
大垣市 大西 誠一

▼小川軽舟 選

全身で急ぐ毛虫の先に空
古池の闇を揺がす牛蛙

四日市市 佐藤 径
伊賀市 山中 洋子

▼小澤實 選

冬の青いちまいを遺書とする
ジョギングの男半裸やTシャツ提げ

桜井市 中 佐代美
品川区 川又憲次郎

▼權末知子 選

まぶしさや初夏の風真帆にうけ
筆文字の封書ふつくら酔芙蓉

大田区 佐瀬はま代
板橋区 笠原みわ子

▼黒田杏子 選

芭蕉忌の人にやさしくなる心
古池や蛙飼はずに放しけり

宇都宮市 半田 真理
千代田区 マルティナ・ディエゴ

連句 特選

▼小池正博 西田青沙 森川敬三 共選

半歌仙『頓て死ぬ』の巻

頓て死ぬけしきは見えず蟬の声
開き切つたる古池の蓮

徳島県 徳島県連句協会 梅村 光明 捌
西條 裕子

愛くるしマトリョーシカを手遊びに
チーズフォンデュの卓の賑はひ

梅村 光明 裕子
二橋 満璃

もの想ひひとり耽ければ傾く月
烽火代はりの秋刀魚焼く煙

裕子 光明 満璃
満璃 裕子

牧閉さす馬柵遠くまでなだらかに
逢へぬ日続き募るいとしさ

裕子 光明 満璃
満璃 裕子

女子会のすぐ盛上がる恋懺悔
ぐうたら亭主まづは槍玉

裕子 光明 満璃
満璃 裕子

議員席スマホ居眠りここかしこ
熱きおでんのコント大受け

裕子 光明 満璃
満璃 裕子

月翳り名物和尚しはぶかん
酒場へ降りる螺旋階段

裕子 光明 満璃
満璃 裕子

やり投げの記録を伸ばし初メダル
海の青さに染まる麗らか

裕子 光明 満璃
満璃 裕子

補陀落を花の都にふと重ね
スカイツリーを包む淡雪

裕子 光明 満璃
満璃 裕子

令和四年七月二十四日

満尾 渭東コミセン

テーマの部 特選

▼片山由美子 選

冬晴やみな丸顔の一家族
駅前に花売る車夕立晴

須坂市 宮部 高典
中央区 衣川 由美

芭蕉翁の功績を称え遺徳を偲ぶ令和4年度(第76回)芭蕉祭を、10月12日(水)、上野公園を中心に行いました。
芭蕉翁銅像、文学碑への献花・献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で式典を行い、献詠俳句特選句の披露、懸額除幕、各受賞者を表彰しました。
各部門の特選・最優秀作品と、一般の部で入選した市内の皆さんの句を紹介いたします。(選者は五十音順に記載しています。)

▼坂口緑志 選

緑さす帷に透けて神衣織る
裏盆の峽に木霊す盆太鼓

伊賀市 島井 節
三重県 湊 富美子

▼西村和子 選

雲の峰歩き続ける翁像
大阪のをんな足早近松忌

堺市 合田マサル
京田辺市 加藤 草児

▼長谷川耀 選

老ひはさて病来ぬ間の白团扇
母の日や兵士一人に母ひとり

横浜市 越智 淳子
岸和田市 青木 洋子

▼星野椿 選

水鳥を侍らせ虚子の湖中句碑
滴りの一山寂と奥の院

伊賀市 森中 幸枝
西尾市 蓮沼たけし

▼堀本裕樹 選

解体の梁に父の字身に入りぬ
しばらくはものみな光る夕立あと

勝山市 中村佐代子
伊勢市 久世 伸子

▼正木ゆう子 選

一旦は零れ地上を巣立ちけり
振花や吾子に逢ひたし昇りたし

伊賀市 久保 善信
延岡市 河野 正

▼三村純也 選

起きぬけに海を見行く帰省の子
闇深く河鹿聞きある外湯かな

尾鷲市 湯浅 桃代
久喜市 梅田ひろし

▼宮坂静生 選

おはぐろの瑠璃寂光を放ちけり
早苗田に影を置きゆく夜汽車かな

亀山市 岡田 良子
岡谷市 宮澤 羅夢

▼宮田正和 選

朝の日へけふの色解く仏桑花
螢生る瀬音の闇を広げつつ

四日市市 佐藤 径
伊賀市 岡島 千秋

絵手紙 特選

滑川市 石尾 真希子



ポスター原画 最優秀

上野東小学校四年 東 日夏



【保育所（園）・幼稚園・小学校一〜三年】

▼佐々木経子・下村哲朗・土井陽代・中西紀歩・福森志津子 共選（五十音順）
とどくかなそらにてをやるしゃぼんだま
くさむらにほたるのおしりかくれてる
うみのなかもぐってみたらかにはつけん
あおぞらにまけないあおのあさがおが
めだかさんばくはがっこうやすみだよ
すなはまにあしあとのこるうみがめさん
みちじおにのみこまれそうしおひがり
はんかちであにとオバケになりきった
さわれないざりがに友とゆずり合い
うずしおにすいこまれそう手すりもつ
夏空へ空中さんぽゴンドラで
たきつばに一步近づき風が来る

三田保育園 勝谷 凜翔
上野東小学校一年 川口心乃葉
上野西小学校一年 飯澤 倅央
府中小学校一年 栗林 大樹
上野東小学校二年 森岡 奈穂
上野西小学校二年 稲濱 優仁
上野西小学校二年 花谷 奏空
府中小学校三年 稲岡 明穂
友生小学校三年 要 謙蔵
京都市立紫明小学校三年 恒藤 灯里

【小学校四〜六年】

▼岡島千秋・西村八洲子・松村咲子・森岡秀美・山村勝子 共選
雷鳴や毛筆持つ手震えてる
真夏日やほば赤色の日本地図
木のえだをだきしめているせみのから
夕涼みの虫あんの丸い石
リフティング夢中になって秋夕焼
とうろうをはまべに運び夏おしむ
夏の雲めがけて打つぞホームラン
大青ね始発電車の汽笛鳴る
ディーゼル車青田の土手を走り過ぐ

【中学校】

▼坂石佳音・島井節・服部登紀子・東構東子・福山良子 共選（五十音順）
涼をとる父と並びて滝の前
サングラス反射し見える僕の街
はじけたよともだちの笑みと水ふうせん
合奏中休符のたびにせみの声
いつの間に家族増えてるヤモリかな
甲賀市 M I H O 美学院中等教育学校二年 佐藤くらら
シャトルランの記録更新若葉風 古賀市 古賀東中学校二年 濱崎 聖
芋環や白線をふむストローク 緑ヶ丘中学校三年 岡田 悠汰
ウクレレの初セッションはひぐらしと 青山中学校三年 北村 結菜
風穴に吹く涼風とひびく声 崇広中学校三年 前田 溪渡

【高等学校】

▼坂石佳音・島井節・服部登紀子・東構東子・福山良子 共選（五十音順）
逆光の俳聖殿へ秋の蝶
数学の問二が解けず五月闇
雲の峰崩し現る飛行船
四日市市 四日市高等学校二年 糸内 瑞生
三重県 紀南高等学校三年 崎上野和音
名古屋市 旭丘高等学校三年 渡邊 美愛



一般の部 入選

※市内在住の人のみ掲載しています。

▼稲畑廣太郎 選
遠き日の下校の恋や月見草
畑仕事顔をあげれば暮早し
あの頃の香水の瓶そつと開け
星まつり銀河鉄道縄電車
春の星またたく闇の濡れてをり
日の匂ひ残し一村大夕立
山からの風引きつれて蜻蛉くる
▼宇多喜代子 選
園児らの田植へ二百にぎり飯
見馴れたる伊賀の要の城隍
かまど猫居るかも芭蕉生家土間
▼小川軽舟 選
藁の穂を引き合ふ雀トマト畑
秋深し人恋しさにコンビニへ
山の神祀る山路や合歓の花
▼小澤寛 選
天平の秘仏ゆるがせ梅雨の雷
豪快に塩まく力士拍手享く
青き蕃茄カレーに入る吾がならひ
マウンテンバイクの男の子風光る
▼榎末知子 選
名前だけ知る親戚や秋彼岸
マネキンの細き指先夏来る
▼黒田杏子 選
旅に出て古文書求め夏夜汽車
▼坂口緑志 選
梧桐の花に霧とお鶴の塚
桃青の墓所にこぼれ花縮砂
御開帳待つ堂縁の鉦叩き
伊賀へ入る峠路飾る藤の花

永井二紗子
増井 和子
池本 準一
前出美千子
東構 東子
平島由季子
福森志津子
浜地 和恵
子日 康子
森中 幸枝
木根 徳子
森林 良子
谷口 千代
永井 みよ
川口 登子
福山 良子
西田ゆかり
田場 千種
山下 文子
森井まさゑ

花吹雪ピンクムーンの坂を舞ふ
蚊遣香囊虫庵の閑けさに
▼西村和子 選
手繰り寄せひとつは青き烏瓜
夏落葉降るまま積もるまま空家
山の子に海の記憶や貝風鈴
門前の轍の堅し冬の朝

▼長谷川權 選

湯に入りて毎夜眺める家守かな
百歳の母に寄り来る蝶一つ

▼星野椿 選

あじさゝに紫色の夕日落つ
兼六の雪つりの縄投げ下ろす
稲の花今年かぎりの田を見舞ふ
浜風に時折歪む火花の輪
山百合の高さを揺らす風甘し

▼堀本裕樹 選

片足の飛蝗の明日を思ひけり
花鶏来て猿蓑塚のはなやける
ゆるやかに唄ひ茅の輪をくぐりけり
分校の古時計鳴る帰省かな

▼正木ゆう子 選

僻心解く泰山木の白
いごつそう一本釣りの初鯉
踏ん張つてくぬぎ落葉の坂下る
▼三村純也 選
空いてゐる西日の側の駐車場
石段のへこみ踏みゆく通路かな

▼宮坂静生 選

出穂間近を走る山の水
ほどきたる祖母の毛糸の紺深し
たんばばや土橋はどれも名を持たず

鈴木 明美
三浦 直美
上田 幸子
山村 勝子
天野 理江
加戸 典子
藤岡 史江
山本 正紀
東構 東子
森川 豊子
下村 哲朗
藤下 恒星
桑原 陽子
森本 文子
福山 良子
永井 みよ
土井 陽代
植田美由喜
吉輪 康一
中川 清子
西澤与志子
前出 公子
下村 哲朗
中森 里江
箱林のぶ子

▼宮田正和 選

朴開くどの花よりも空近く
夕燕我を素通りしてゆきぬ
隠沼に番ひ鳥ある晩夏かな
石積みの浦里暮るる蟬時雨
石斛の香をひとしきり称へたる
枇杷熟るる芭蕉生家を灯すかに
荒南風や特攻碑立つ三角州
一掬の水耀やかす新樹光

▼片山由美子 選

運動会午後から晴といふ予報
手術待つ骨折の子や梅雨晴間
夕空の晴れて鉄路の月見草
夕立晴れ傘立に傘五六本

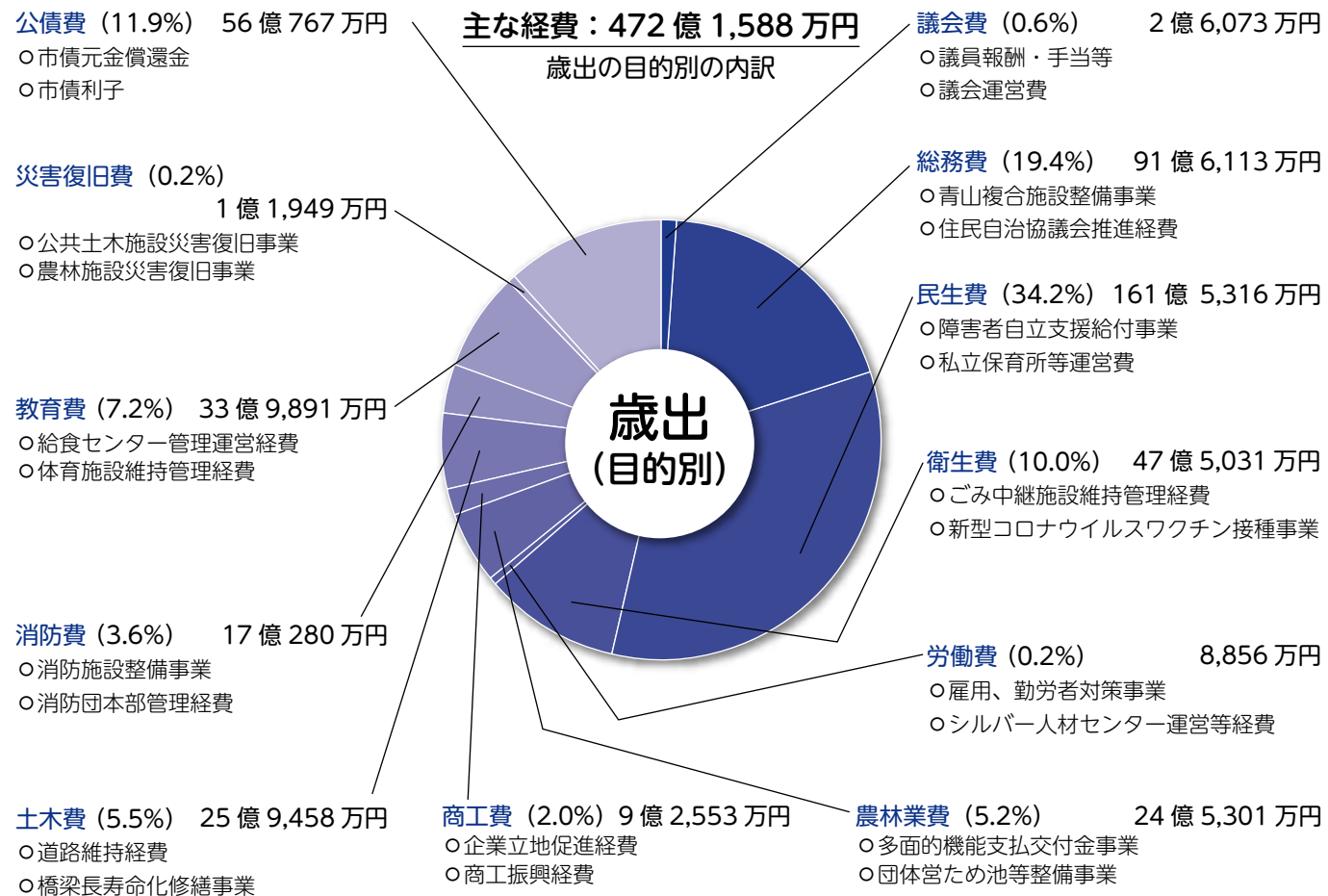
【応募数】

一般の部…8708句
テーマの部…1826句
児童・生徒の部…2万1631句
英語俳句の部…35力国から1690句
連句の部…154巻
絵手紙…919枚
ポスター原画…857枚

【問い合わせ】

○文化振興課
☎22・9621 FAX22・9619
✉bunka@city.iga.lg.jp
○（公）芭蕉翁顕彰会
☎21・4081 FAX51・6796





市有財産の状況

区 分		土 地	建 物	主な施設
行政財産	公用財産	102,002㎡	31,587㎡	庁舎、消防施設など
	公共用財産	3,804,221㎡	457,740㎡	学校、図書館、公営住宅、公園など
普通財産		2,843,343㎡	26,854㎡	上記以外（山林など）
合 計		6,749,566㎡	516,181㎡	

特別会計（公営企業会計を除く）

市には、国民健康事業など6つの特別会計と2つの財産区会計があります。

特別会計全体の基金残高は約17億円で前年度と比べると約3億円の増、市債残高は約300万円で前年度と比べると約500万円の減となります。

会計名	歳入額	歳出額	差引額	基 金	市 債
国民健康保険事業	89億2,651万円	90億5,293万円	▲1億2,642万円	7,332万円	191万円
住宅新築資金等貸付	2,507万円	5,344万円	▲2,837万円	11万円	142万円
駐車場事業	3,466万円	3,466万円	0万円	—	—
介護保険事業	107億7,001万円	104億4,945万円	3億2,056万円	11億8,713万円	—
サービスエリア	796万円	746万円	50万円	6,631万円	—
後期高齢者医療	12億7,830万円	12億5,800万円	2,030万円	—	—
島ヶ原財産区	3,169万円	2,953万円	216万円	2億6,965万円	—
大山田財産区	1,383万円	1,276万円	107万円	1億1,985万円	—
合 計	210億8,803万円	208億9,823万円	1億8,980万円	17億1,637万円	333万円

令和3年度の 決算状況

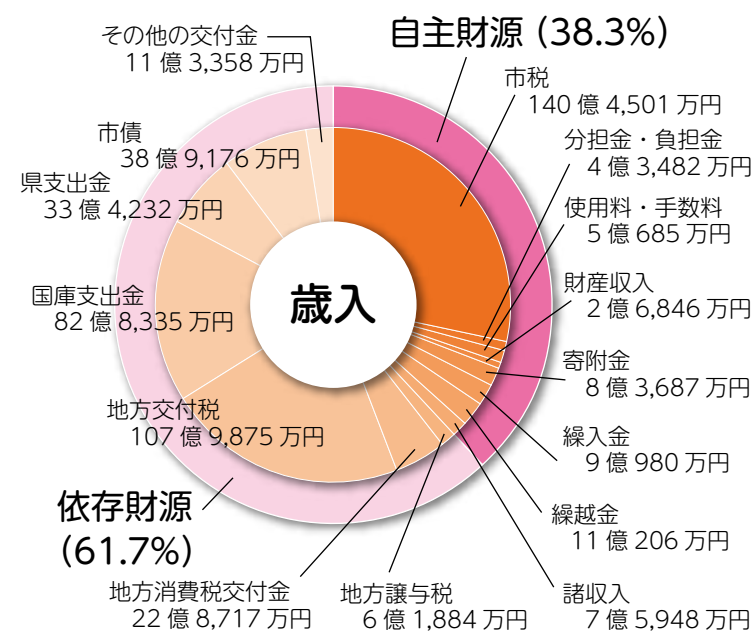
9月に行われた第5回伊賀市議会で、令和3年度一般会計・特別会計・企業会計の決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。
※端数処理の関係上、決算書の数値と一致しない場合があります。

【問い合わせ先】
財政課
☎ 22・96008
FAX 24・24400
✉ zaisei@city.iga.lg.jp

市の借金の減少や、当初の見込みよりも市税収入などが増加したこと、ふるさと納税の増加などにより、令和3年度の実質収支は17億9399万円の黒字になりました。これからも健全な財政運営*を行っていきます。
(*基準となる指標は8ページに記載)

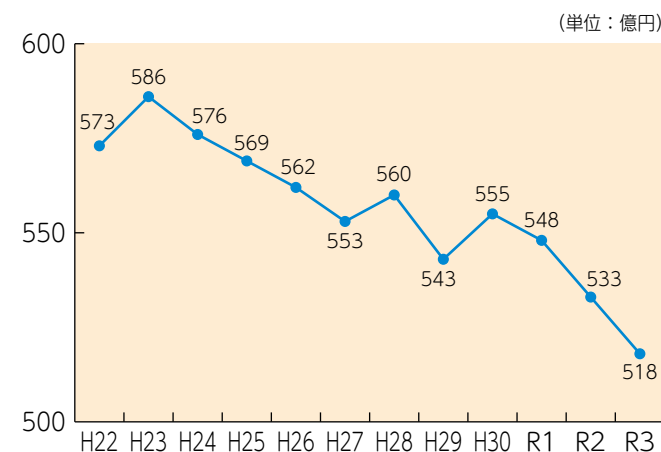
一般会計

歳入：492 億 1,912 万円

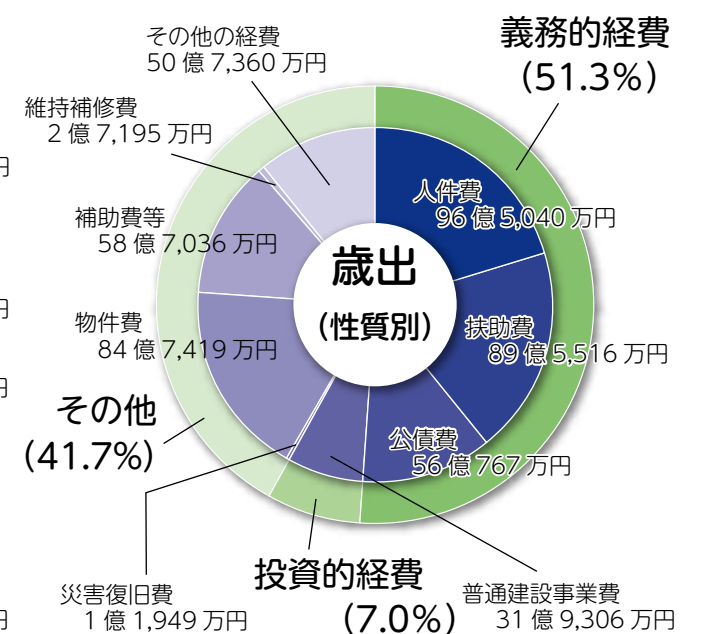


市債残高：518 億円

いわゆる市の借金で、市民1人あたり約36万円です。

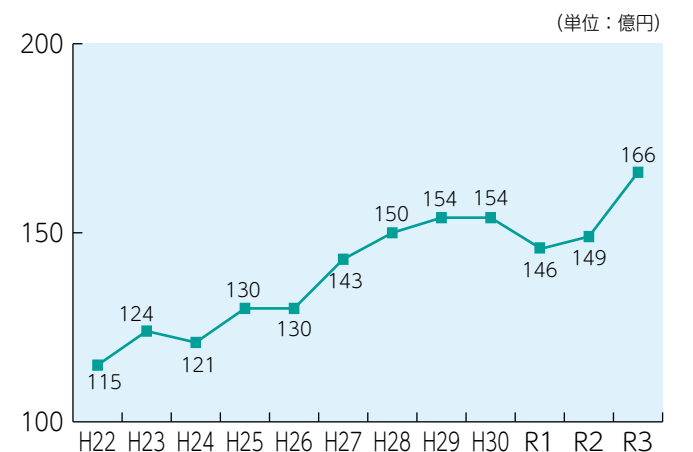


歳出：472 億 1,588 万円



基金残高：166 億円

いわゆる市の貯金で、市民1人あたり約19万円です。



■財政の早期健全化・再生に関する指標

(財政健全化法に基づく指標)

健全化判断比率は、地方公共団体の赤字の大きさ(実質赤字比率、連結実質赤字比率)や借金返済額の大きさ(実質公債費比率)、将来に負担が見込まれる実質的な負債の大きさ(将来負担比率)を指標化したものです。

実質公債費比率は、昨年度より改善しており、将来負担比率も、市債償還が進んだことなどにより昨年度数値を下回っています。

すべての指標において早期健全化基準・財政再生基準を下回っており、健全な財政状況を維持していると言えます。



(単位：％)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率		
					病院事業	水道事業	下水道事業
伊賀市 ※()内は令和2年度数値	該当なし	該当なし	9.4 (10.5)	53.5 (68.7)	該当なし	該当なし	該当なし
早期健全化基準	11.89	16.89	25.0	350.0	経営健全化基準 20.0		
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—	—		

※伊賀市の場合、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は、黒字のため“該当なし”となります。

■病院事業

■事業概要

調剤支援システム、医薬品在庫管理・発注システム、検体検査システム、移動型汎用カーボン製手術台一式などの購入や、老朽化した西館吸収式冷温水発生機改修工事、手術室自動扉改修工事などの施設改修を実施しました。

経営状況は、昨年に引き続き経営の効率化などに取り組んだ結果、利益を生じることができました。今後も医療サービスの向上と良質で高度な医療の提供、福祉の増進に努めるとともに、運営の効率化を図りながら、経営改善を進め、市民の負託に応えることができる病院をめざします。

■利用状況

	令和3年度	1日平均(※)
外来患者数(人)	74,788	309
入院患者数(人)	62,163	170

※外来患者1日平均人数は、外来患者数を年間診療日数の242日で割っています。

■市債残高 17億6,013万円

■病院事業の決算(消費税・地方消費税を含む)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
病院事業収益	51億2,980万円	51億3,431万円	—	増減額	451万円
病院事業費用	48億3,347万円	46億6,124万円	—	不用額	1億7,223万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	4億2,985万円	3億9,594万円	—	増減額	▲3,391万円
資本的支出	5億4,209万円	5億908万円	2,497万円	不用額	804万円

【問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎24-1111 FAX 24-1565

■水道事業

■事業概要

陽光台地内などで重要給水施設配水管事業を実施し、山出、希望ヶ丘、福川、石川地内などでは配水管更新事業に取り組んだほか、上野南送水ポンプ所ポンプ更新工事などにより設備機器の更新を実施し、安定して水道水を供給できる環境を整備しました。

経営状況は、計画的に管路更新や設備機器の更新を行い管路や機器の修繕費などの経費削減に努め、昨年度に引き続き利益を生じることができました。

今後も安心・安全で良質な水道水を安定的かつ持続的に供給できるように努めます。

■給水状況

	令和3年度	令和2年度からの増減
給水人口(人)	87,334	▲1,458
給水戸数(戸)	40,065	▲430
年間総配水量 A (m ³)	13,787,704	▲157,899
年間総有収水量 B (m ³)	11,464,701	▲92,813
有収率 B/A (%)	83.2	0.3

■市債残高 113億5,466万円

■水道事業の決算(消費税・地方消費税を含む)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
水道事業収益	34億4,061万円	34億2,229万円	—	増減額	▲1,832万円
水道事業費用	31億4,193万円	30億2,832万円	4万円	不用額	1億1,357万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	7億1,758万円	6億9,455万円	—	増減額	▲2,303万円
資本的支出	20億3,862万円	18億6,370万円	4,317万円	不用額	1億3,175万円

■下水道事業

■事業概要

公共下水道事業では、昨年度からの全体設計承認事業として、上野新都市浄化センターの機械電気設備更新工事、機械電気設備の詳細設計、管理棟・機械棟などの耐震診断を行いました。特定環境保全公共下水道事業では、柘植浄化センターの機械電気設備の詳細設計、管理棟などの耐震補強設計を行いました。

農業集落排水事業では、府中第3地区農業集落排水施設の通報装置更新工事を行いました。経営状況は、維持管理業務の効率化に努め、昨年度に引き続き利益を生じることができました。今後も下水道普及率の向上と公共用水域の水質保全に努めます。

■処理状況

	令和3年度	令和2年度からの増減
行政区域内人口 A (人)	87,794	▲1,468
処理区域内人口 B (人)	33,818	▲626
処理区域内水洗化人口 C (人)	28,977	▲238
普及率 B/A (%)	38.5	▲0.1
水洗化率 C/B (%)	85.7	0.9
年間有収水量 (m ³)※	3,896,721	31,184

※使用料徴収の対象となった汚水量

■市債残高 130億6,572万円

■下水道事業の決算(消費税・地方消費税を含む)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
下水道事業収益	26億371万円	25億9,567万円	—	増減額	▲804万円
下水道事業費用	23億9,332万円	22億2,442万円	—	不用額	1億6,890万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	6億1,415万円	6億111万円	—	増減額	▲1,304万円
資本的支出	13億4,516万円	12億4,464万円	1,733万円	不用額	8,319万円

【問い合わせ】 上下水道部経営企画課 ☎24-0001 FAX 24-0006

伊賀上野シティマラソン 交通規制のお知らせ

11月27日(日) 午前9時30分～順次スタート

◆通行止め

午前7時～午後0時15分

①旧上野市庁舎西（上野西小学校東）
～市営上野公園第2駐車場入口

②上野高等学校東（白鳳門）
～上野公園入口

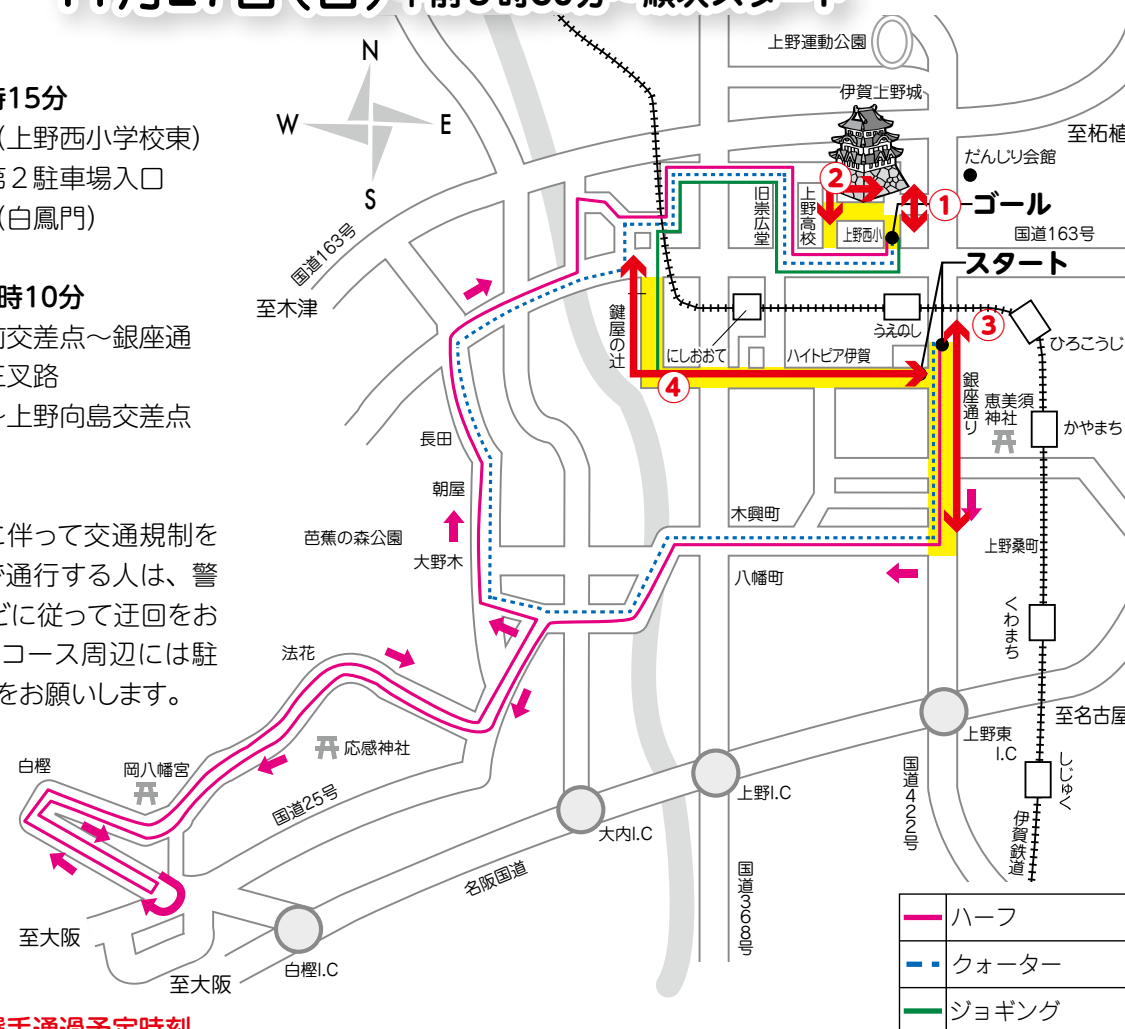
午前9時15分～10時10分

③ハイトピア伊賀前交差点～銀座通
～名阪銀座桑町三叉路

④上野東町交差点～上野向島交差点
～鍵屋之辻

◆交通規制

ランナーの走行に伴って交通規制を行いますので、車で通行する人は、警備員や案内看板などに従って迂回をお願いします。また、コース周辺には駐車しないようご協力をお願いします。



◆交通規制場所と選手通過予定時刻

ハーフ			クォーター		
距離	通過予定場所	通過予定時間	距離	通過予定場所	通過予定時間
スタート	さまざま広場前	9:30	スタート	さまざま広場前	9:50
1km	中華料理正龍前（上野桑町）	9:33～9:37	1km	中華料理正龍前（上野桑町）	9:53～9:57
2km	八幡町汚水処理場付近	9:36～9:44	2km	八幡町汚水処理場付近	9:56～10:04
3km	大野木橋先付近	9:39～9:51	3km	大野木橋付近	9:59～10:11
4km	橋本寺200m先付近	9:42～9:58	4km	橋本寺200m先付近	10:02～10:18
5km	成和西小学校付近	9:45～10:05	7.1km	長田給水所（長田地区市民センター）	10:14～10:44
(14km)	(復路)	(10:13～11:03)	ゴール	上野西小学校	10:27～11:10
6.3km	法花給水所（法花集落センター）	9:49～10:13	ジョギング		
(12.3km)	(復路)	(10:07～10:53)			
9.2km	永谷橋（折り返し点）	9:58～10:29	距離	通過予定場所	通過予定時間
17.7km	長田給水所（長田地区市民センター）	10:26～11:36	スタート	木花珈琲店前	9:50
ゴール	上野西小学校	10:39～12:02	1km	鍵屋之辻公園付近	9:55～9:58
			2km	平井神社付近	10:00～10:08
			ゴール	上野西小学校	10:05～10:20

【問い合わせ】 伊賀上野シティマラソン実行委員会事務局（スポーツ振興課内）
☎ 22-9635 FAX 22-9694



新型コロナウイルスに関する お知らせ

オミクロン株対応ワクチン接種

市内の医療機関で10月1日から接種が始まっています。

接種の対象は、従来株ワクチンを2回以上接種した12歳以上の人で前回接種から5カ月以上を経過した人です。（10月12日時点の情報です。）

※今後、接種間隔が短縮される可能性があります。

接種券については、接種が可能となった人に対し、順次発送をしています。なお、3回目、4回目をまだ接種していない人もお手持ちの接種券でオミクロン株対応ワクチンの接種ができます。

接種実施期間が令和5年3月31日までに延長されました。接種を希望される人は、接種券が届いたらお早めに医療機関へ予約をしてください。

乳幼児（生後6カ月～4歳以下）の 新型コロナワクチン接種

生後6カ月以上から4歳以下を対象に、有効性・安全性が確認された乳幼児用ファイザー社ワクチンを使用して、3回接種を行います。

市では、11月中旬に接種を開始するため準備を進めています。

接種券の発送日などについては、準備が整い次第、お知らせします。新型コロナワクチン接種を実施している市内4カ所の小児科で接種できる予定です。

※最新の詳しい情報は、市ホームページでお知らせします。



【問い合わせ】

ワクチン接種推進課

☎ 41-1550 FAX 22-9694

コロナ差別に関する人権相談窓口



一人で悩まないで大丈夫
一緒に考えましょう。



【問い合わせ】

○津地方法務局人権相談 ☎ 0570-003-110

○人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

新型コロナワクチン接種（1・2回目）

接種が受けられる期間は令和5年3月31日までとなっていますが、1・2回目接種に使用している従来型ワクチンの国からの供給は年内で終了する予定です。接種を希望する人は、年内に接種を完了することをご検討ください。

【ワクチン接種に関する問い合わせ】

○伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター
（月～土曜日、午前8時30分～午後5時）

☎ 0120-849-064

○外国語での問い合わせ

（月・水・土曜日、午前8時30分～午後5時）

・ポルトガル語 ☎ 0120-257-863

・スペイン語 ☎ 0120-257-864

◎三重県新型コロナウィルスワクチン副反応相談窓口
（24時間対応、土・日曜日、祝日含む。）

☎ 059-224-3326

子育て世帯生活応援給付金

コロナ禍における社会情勢の変化、また原油価格・物価高騰による影響を受け、生活に不安を抱える子育て世帯に対して、子ども一人につき5,000円のワオ・カード・ペイを配布し、生活を応援します。



【対象者】

児童手当受給者（公務員を除く。）には9月末に配布しましたが、それ以外の人は申請が必要です。対象は、次のいずれも満たす人です。

○令和4年度の所得が、児童手当の所得制限限度額以内の人

○令和4年9月1日現在、伊賀市に住民票がある平成16年4月2日以降に出生した児童を監護する保護者

【申請期限】

12月28日(水)

【申込先・問い合わせ】

こども未来課

☎ 22-9677 FAX 22-9646

✉ kodomo@city.iga.lg.jp

市政功労賞・善行賞受賞者

【市政功労賞】

北出 忠良さん（川東）



平成15年から旧伊賀町議会議員を1期（1年6カ月）、平成16年から伊賀市議会議員を5期（16年5カ月）と永きにわたり務め、地方自治の振興発展に大きく貢献されました。

この間、伊賀市議会では議長、議会運営委員長、教育民生常任委員長、産業建設常任委員長として、議会の円滑な運営と地域自治の発展に尽力されました。

廣澤 浩一さん（上野西大手町）



平成13年に社団法人伊賀上野観光協会会長に就任され、約21年間にわたり観光振興に大きく貢献されました。

平成24年には、公益法人制度改革に伴い協会を一般社団法人化され、観光による更なる地域発展のための運営に取り組みました。平成27年には、市内6つの観光協会の統合と支部を設置し、より広域的な事業に尽力されました。

船岡 庄一さん（東高倉）



平成8年から21年の永きにわたり、旧上野市と伊賀市スポーツ少年団の副本部長、本部長を務められました。

伊賀市合併時には各団の中心となり、スポーツ環境を確保するため複合型目のスポーツ少年団を創設し、地域イベントにも積極的に参加し交流を図ることで組織の拡充に貢献され、指導者としても地域における子どもの健全育成に尽力されました。

【善行賞】

武村 欣二さん（小田町）



平成26年から8年間、天候に関係なく毎日上野西小学校小田地区の児童の集団登校時の見守りと交通安全指導を続けられています。また、子ども達が安心して登校できるよう、朝のあいさつや声掛けも積極的にされています。

朝の交通量が多い通学路で、児童が交差点を横断するまで付き添い、安全の確保に留意されています。

空森 栄幸さん（菖蒲池）



平成15年から旧上野市議会議員を1期（1年6カ月）、平成16年から伊賀市議会議員を5期（16年5カ月）と永きにわたり務め、地方自治の振興発展に大きく貢献されました。

この間、伊賀市議会では議長、副議長、議会運営委員長、産業建設常任委員長として、議会の円滑な運営と地域自治の発展に尽力されました。

勝本 順子さん（勝地）



平成12年から約16年3カ月の永きにわたり、旧青山町及び伊賀市教育委員を務められ、伊賀市誕生から平成27年3月までは教育委員長として教育の発展に大きく貢献されました。

旧市町村の特色を生かしながら伊賀市の教育の一体化をめざし、学校教育や社会教育、文化財など多岐にわたり教育行政の円滑な運営と振興に尽力されました。

故長谷 祐次さん（丸柱）



長谷園7代目当主として、伊賀焼の伝統と技術を継承しながら時代のニーズに合ったものづくりをされました。食卓を大切に、団らんの笑顔を創造するための開発した炊飯土鍋「かまどさん」は、食を通じて伊賀の名を全国に発信し、歴史ある伊賀焼の窯元として、伝統的な伊賀焼の普及や新しい伊賀焼の開発にも努め、地域や業界の振興に尽力されました。

服部 忠文さん（西条）



今年3月まで13年の永きにわたり、府中小学校西条地区の児童の通学に同行し、天候に関係なく見守り活動に尽力されました。他の地区の児童へも、朝の声掛けを通して元気づけてこられました。

また、通学路の環境が雑草等で悪化してきた時は、率先して草刈り等を行い、安心して登校できる環境づくりに努められました。

令和5年度地域活動支援事業補助金

◆地域活動支援事業とは

市がめざす「ひとが輝く地域が輝く」自立と共生のまちの実現のため、市民の自主的な公益活動を支援し、個性的で魅力あふれる地域づくりの推進を助する事業に、市が経費の一部を補助する制度です。

◆対象となる団体

- 市民公益活動を行う団体であること
- 市内に在住または在勤する5人以上の者で構成されていること
- 活動拠点が市内にあること、またはその活動が主に市内で行われること
- 定款、規則または会則などを有していること
- 年間を通して活動し、事業に係る収支が明らかであること
- 住民自治協議会や自治会、区でないこと



【部門・補助金額など】

部 門	基 礎 支 援	課題発見支援	協働促進支援	
			行政との協働	さまざまな主体との協働
内 容	新たに団体を立ち上げる際の必要経費や団体が新たに実施する事業	専門家からのアドバイスを受け、課題の解決を図る事業	市が定めたテーマに対し、市と協働して実施する事業 【テーマ】 ○消えゆく校歌の収集編さん事業 ○外国人防災リーダー育成事業	他の団体と協働して実施する事業
			10 / 10	1 / 2
			50 万円	30 万円
補 助 率	1 / 2	1 / 2		
補助限度額	30 万円	30 万円		

【募集期間】
11月14日（月）～令和5年1月6日（金）

【申込方法】
必要書類をそろえて申込先まで。様式は、市ホームページからダウンロードできます。

【申込先・問い合わせ】
○住民自治推進課 ☎ 22-9639 FAX 22-9667 ✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp
○市民活動支援センター ☎ 22-1511 FAX 22-0317 ✉ igasksc@ict.ne.jp



パブリックコメント（ご意見）募集

◆第4次伊賀市人権施策総合計画（中間案）

「伊賀市人権施策総合計画」は、私たち一人ひとりの生命が大切にされ、お互いの人権を尊重し合える社会をつくるため、それぞれの役割や責務を自覚し、主体的に行動するための計画です。令和5年度からの第4次計画（中間案）について、ご意見を募集します。



◆伊賀市多文化共生推進プラン（第1期（中間案））

市では、互いの文化的背景や多様性を認め合い住みよさが実感でき、ともに新たな価値を創造する社会の実現をめざし、オール伊賀市で取り組む「伊賀市多文化共生推進プラン」を策定します。策定にあたり、ご意見を募集します。



【閲覧場所】

- 多文化共生課
- 多文化共生センター（ハイムピア伊賀 4階）
- 各支所
- 各地区市民センター
- 市ホームページ

【受付期間】

11月24日（木）～12月23日（金）

【提出先】

- 多文化共生課

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所とそれに対する意見内容を明記の上、下記まで。インターネットから提出できます。持参の場合は、各支所、各地区市民センターでも受け付けます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※提出いただいた意見は、計画策定の参考資料とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、意見は返却しません。

【問い合わせ】
○人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp
○多文化共生課 ☎ 22-9702 FAX 22-9641 ✉ tabunka@city.iga.lg.jp

児童の放課後をサポートします

放課後児童クラブ利用希望者募集

【問い合わせ】 こども未来課 ☎ 22-9677 FAX 22-9646 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp



放課後児童クラブは、共働きなどで学校終了後などに保護者が家庭にいない小学生を対象に、専任の指導員が家族に代わって遊びや生活の場を提供します。来年4月からの利用を希望する人は申し込んでください。

【申込期間】

11月7日(月)～30日(水) 午後3時～6時
※土・日曜日、祝日を除く。

【対象者】 小学生

【料 金】 月額 8,000 円/人

※長期休業時（春・夏・冬休み）などは、別途料金が
必要です。

【申込方法】

各放課後児童クラブ・こども未来課・各支所にある申請書に必要事項を記入の上、希望する放課後児童クラブへ提出
※申込者多数の場合は抽選



放課後児童クラブ名	所在地	電話番号	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354	22-0033	40 人
放課後児童クラブ第2 フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153	21-8118	60 人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276	24-4440	40 人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181	21-0005	70 人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘二丁目 11	22-8805	60 人
放課後児童クラブ第2 風の丘	ゆめが丘六丁目 6	23-2009	60 人
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114	24-8181	40 人
成和西放課後児童クラブ	大内 751-1	51-4122	30 人
成和東放課後児童クラブ	猪田 1350	24-0200	30 人
上野北放課後児童クラブ	東高倉 2055	51-8368	45 人
中瀬放課後児童クラブ「ネバーランド」	西明寺 105	23-0010	30 人
三訪放課後児童クラブ	三田 986-1	51-6831	25 人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2343	45-3010	30 人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160	45-3055	20 人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659-5	45-7900	40 人
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原 4696-9	59-3345	20 人
阿山放課後児童クラブ「ポップコーン」	馬場 1045	43-1210	50 人
大山田放課後児童クラブ「あっとほうむ」	平田 25	47-1717	30 人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘二丁目 266	52-3591	55 人
いが放課後児童クラブ *	久米町 872-1	23-6587	20 人
(仮称) 依那古放課後児童クラブ *	沖 266-1	21-5545	35 人

* いが放課後児童クラブ・(仮称) 依那古放課後児童クラブは、民間の放課後児童クラブです。申込方法などが異なりますので、詳しくは直接クラブへお問い合わせください。なお、(仮称) 依那古放課後児童クラブは、令和5年4月から開設予定です。

たくさんのご応募ありがとうございました

第15回 輝け！いがっ子フォトコンテスト結果

次代を担う“伊賀の子どもたち＝いがっ子”の写真を募集し、68点の作品が集まりました。日常の一場面を切り取った、心温まる素晴らしい作品ばかりでした。

厳正な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞1点、佳作10点を選出しました。(敬称略、50音順)

※作品の展示などは市ホームページでご案内します。



最優秀賞 上田 真佑子
「夢はプロサーファー！」



優秀賞 宮本 瞳
「なにをお願いしているのかな」



優秀賞 小倉 謙伸
「ピクニック」



特別賞 野村 尚雄
「水分補給」

佳作 奥谷 唯 城戸 慎一 竹内 厚貴 日比 辰彦 山田 久雄 河井 瑞季 鈴木 知子 中井 典子 森永 典生 山本 いずみ

【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp



ひとりで悩まずにご相談ください

児童虐待防止推進月間・女性に対する暴力をなくす運動

11月は

児童虐待防止推進月間

令和2年に施行された改正児童虐待防止法（児童虐待の防止等に関する法律）では、子どもに対するいかなる体罰も許されないと明記されました。しつけのつもりであっても、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの健全な成長に有害であり、虐待にあたります。

子どもに対して、こんなことをしていませんか？

- 何回も言葉で注意したが、言うことを聞かないので頭を叩いた
- 約束を守らなかったため、戸外へ放り出した
- 宿題をせず遊んでばかりいたので、食事を与えなかった
- 友達を叩きケガさせたので、同じように子どもを叩いた

これらはすべて体罰であり虐待です。

しつけとは、子どもの人格や才能を伸ばし、自律した社会生活を送れるようにサポートしていくことです。そのためには、体罰ではなく、子どもと向き合い、どうすればよいのかを言葉で説明したり見本を示したりするなど、子ども自身が理解できる方法で伝えましょう。



児童相談所虐待対応ダイヤル

1 いちばや 8 はや 9 く

24時間いつでも児童相談所に相談できる、全国共通の電話番号です。子育てに悩んでいる人、虐待を受けていると思われる子どもを見つけた人は、ぜひご相談ください。

その他の児童虐待の相談・通告先

- こども未来課 相談専用ダイヤル ☎ 22・9609
- 各支所
- 伊賀児童相談所 ☎ 24・8060
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21・0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62・0110
- 地域の民生委員・児童委員
- 学校や保育所（園）・幼稚園 など

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日（土）から25日（金）（女性に対する暴力撤廃国際日）までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

夫・パートナーからの暴力、性犯罪、買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは、女性の人権を著しく侵害するものです。被害を受けた人は一人で抱え込まず、ご相談ください。

相談先

- こども未来課 相談専用ダイヤル ☎ 22・9609
- 三重県女性相談所（配偶者暴力相談支援センター） ☎ 059・231・5600
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21・0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62・0110
- DV相談ナビ ☎ #8008 はれば

問い合わせ

こども未来課 ☎ 22・9609 FAX 22・9646
✉ kodomo@city.iga.lg.jp



差別をなくす強調月間

市では11月11日から12月10日までの1カ月間を「差別をなくす強調月間」として、人権イベントを実施します。今年度は一部の地域で「人権を考える市民の集い2022」人権講演会の上映会を行います。

◆おおよまだ人権フェスティバル2022

【とき】 11月19日（土）午後2時～

【ところ】 ライトピアおおよまだ

【内容】 第1部：人権作品の表彰・人権作品の朗読

第2部：パネルディスカッション

テーマ：人権文化のまちづくり～一人ひとりが大切にされる

大山田であるために～

コーディネーター：松村 智広さん

パネラー：中学生や保護者など5人（手話・要約筆記あり）

◆人権を考える市民の集い2022

【とき】 11月22日（火）午後7時～

【ところ】 伊賀市文化会館

【内容】 演題：無関心でいられても、無関係ではいけない人権・

部落問題

講師：（公財）反差別・人権研究所 所見え 常務理事兼事務局長

松村 元樹さん

（手話・要約筆記・ヒアリングループあり）

◆差別をなくすいがまの集い2022

【とき】 12月2日（金）午後7時30分～

【ところ】 西柘植地区市民センター（旧ふるさと会館いが小ホール）

【内容】 上映会

◆あやま人権フェスティバル2022

【とき】 12月9日（金）午後7時～

【ところ】 阿山保健福祉センター ホール

【内容】 上映会

◆2022青山人権のつどい

【とき】 12月10日（土）午後1時30分～

【ところ】 青山福祉センター 教養音楽室

【内容】 第1部：青山小学校・青山中学校からの発信

第2部：上映会（手話・要約筆記・ヒアリングループあり）

【問い合わせ】 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



本人通知制度に登録しませんか

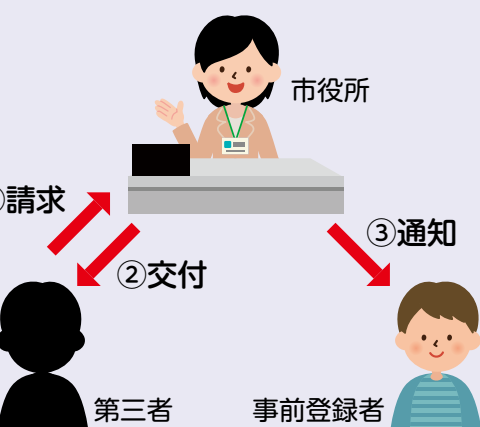
本人通知制度は事前に登録した人の住民票の写しなどを代理人などの第三者が請求し、市が交付したときにその事実を郵送でお知らせする制度です。

住民票の写しなどを交付したことを通知することで、その請求が不正であった場合の早期発見、個人情報保護の不正使用防止や事実関係の早期究明につながります。またこの制度は不正請求を抑止する効果が期待できます。

【登録ができる人】

- 市の住民基本台帳が戸籍の附票に登録されている人
- 市の戸籍（除かれた戸籍を含む。）に記載されている人
- 【通知対象となる証明書の種別】
- 住民票の写し（除票を含む。）
- 住民票記載事項証明書
- 戸籍謄本・抄本（除籍・改製原戸籍を含む。）
- 戸籍の附票の写し（除附票を含む。）

※本人通知制度事前登録日の翌日以降に交付したものの通知内容は次の4項目です。



- 交付証明書の種別
- 交付枚数
- 交付請求者の種別
- ※交付請求者の氏名や住所を通知することはできません。
- 【登録方法】
- 登録を希望する人は本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）を持参の上、住民課または各支所で登録の手続きをしてください。
- ※代理人の場合は委任状、法定代理人の場合は戸籍謄本などの資格を証明する書類を持参してください。

【問い合わせ】 住民課 ☎ 22-9645 FAX 22-9643 ✉ juumin@city.iga.lg.jp



上野総合市民病院の外来診療担当表

【受付時間】 午前8時30分～11時30分
【診察時間】 午前9時～正午

【問い合わせ】 上野総合市民病院医療事務課
☎ 24-1111 (代表) FAX 24-2268
✉ byouin-jimu@city.iga.lg.jp



※ 10月1日現在の外来診療担当表です。
※ 診療時間が異なる場合は、() 内に記載しています。
※ 臨時に休診になる場合、診療表が変更になる場合がありますので、事前に電話でご確認ください。
※ 初診の人はかかりつけ医からの紹介状をお持ちください。なお、お持ちでない場合は、初診時選定療養費(7,700円)が必要となることがあります。

診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科 (総合診療科)	1診	田中 光司	田中 光司	八尾 隆治	第1・3・5 田中 光司 第2・4 福永 幹彦	関西医科大学医師 交代制
	2診	北原 義介	栗原 眞行	栗原 眞行	脳神経外科にて (新阜 宏文)	新阜 宏文
	3診			加藤 大祐		
外科	1診	三枝 晋	総合診療科にて (田中 光司)	藤川 裕之	総合診療科にて (田中 光司)	三枝 晋
	2診	藤川 裕之		大井 正貴		橋本 清
(肝胆脾外科)		櫻井 洋至		櫻井 洋至		
(乳腺科) 【完全予約制】 (再診9:00～)(初診12:00～)		電話での予約受付 月・水・金曜日 12:00～16:00		毛利 智美		毛利 智美
消化器・肝臓内科	1診	八尾 隆治	青野 祐樹	八尾 隆治	八尾 隆治	八尾 隆治
	2診	高山 昇之	榎木 一仁	高山 昇之	青野 祐樹	榎木 一仁
循環器内科	1診	富岡 大資	岡本 寛樹 (9:30～12:00)	富岡 大資	澤山 裕一 (9:30～12:00)	八木 典章 (9:30～12:00)
(ペースメーカー外来) (13:00～15:00)					富岡 大資 【予約制】(第3木曜日)	
脳神経内科			北原 義介	北原 義介	北原 義介	北原 義介
腫瘍内科	1診			岡 弘毅		奥川 喜永
	2診					(緩和ケア外来) 都築 則正 【予約制】 第1・3・5金曜日 13:00～
(呼吸器科) ※月曜日は交代制		片岡 瑛子 岡本 圭伍	寺本 晃治			
(糖尿病内科)		中谷 中				
(腎臓内科)						八尾 隆治
整形外科 受付:8:30～11:00 ※木曜日の診察 10:00～11:30 ※水曜日の整形外科の初診 のみ救急外来対応	1診	佐藤 昌良	佐藤 昌良	手術日	佐藤 昌良【予約制】	海野 宏至
	2診	喜多 晃司	海野 宏至		渡邊 健斗	藤原 達彦
	3診		喜多 晃司		海野 宏至	渡邊 健斗
	午後		ギプス外来			
小児科 受付:8:30～15:00 (9:00～12:00)(13:00～15:30)			大河内 正和 受付 8:30～11:30	大河内 正和 午後は予防接種外来・ 乳幼児健診 【予約制】	大河内 正和	大河内 正和 午後は予防接種外来・ 乳幼児健診 【予約制】
腎泌尿器科		梶原 進也	清水 浩一	東 真一郎		
脳神経外科		河野 浩人	新阜 宏文		新阜 宏文	
(心臓血管外科)(14:00～16:00)				鉢呂 康平		
眼科 受付:8:30～11:00			布目 貴康			布目 貴康

■ 婦人科：奥村 亜純(水曜日 受付:8:30～11:00) ■ 耳鼻咽喉科：竹内 万彦(月曜日 受付:8:30～11:00)
■ 皮膚科：近藤 誠(火曜日 受付:14:00～15:30) ■ 炎症性腸疾患外来【完全予約制】：安藤 朗(第2月曜日)
■ もの忘れ外来【完全予約制】：赤津 裕康(月1回 14:00～16:00)

看護師・介護福祉士募集

【募集人数】

○ 看護師…15人程度
○ 介護福祉士…10人程度

【応募資格】

- 看護師…
 - ・ 昭和38年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人
 - ・ 夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人
- 介護福祉士…
 - ・ 昭和48年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人
 - ・ 夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【採用予定日】

令和5年2月1日～4月1日の各月1日

【勤務条件・賃金】

市の条例・規則による。
※ 前歴に応じた加算措置や諸手当があります。
※ 託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】

上野総合市民病院

【選考方法】

作文・面接
○ 試験日…12月2日(金)、令和5年1月6日(金)、2月3日(金)
※ 時間などは応募者に後日お知らせします。

【応募方法】

「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送(簡易書留)で下記まで。申込書は上野総合市民病院にあるほかホームページからダウンロードできます。

【応募期限】

各試験日の14日前の午後5時15分まで(土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く) ※ 必着



看護師



介護福祉士

【応募先・問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 41-0065 FAX 24-1565 ✉ byouin-soumu@city.iga.lg.jp

令和5年2月から下水道使用料を改定します



下水道事業は、水環境を良好にし、市民の皆さんに清潔な生活環境を提供するため、下水道使用料や税金で運営しています。施設の維持管理費などの下水道にかかる経費は、下水道を使用した人が使用料を支払うことで賄うべきとされており、市では下水道事業の安定した運営を実現するため、下水道使用料の見直しを検討してきました。令和4年第3回伊賀市議会定例会で、改正議案が可決されましたので、令和5年2月1日から下水道使用料を改定します。詳細は、下水道使用者に送付した案内パンフレット、または市ホームページをご覧ください。

【新しい下水道使用料】

○ 公共下水道・農業集落排水の使用料と合併処理浄化槽の使用料を統一します。
○ 新しい使用料は、**基本使用料**と**従量使用料**(水道・井戸水等の使用水量から算出)を合計した額です。

単価(一般家庭用・事業所等用)

(消費税込)

1カ月あたりの使用料(①+②)								
①基本使用料	②従量使用料(1㎡につき)							
	1～10㎡	11～20㎡	21～30㎡	31～100㎡	101～200㎡	201～500㎡	501～1,000㎡	1,001㎡以上
1,650円	143円	209円	231円	242円	264円	286円	308円	319円

【問い合わせ】 上下水道部営業課 ☎ 24-0003 FAX 24-0006 ✉ eigyou@city.iga.lg.jp





現在開催中の展覧会で展示している作品を紹介します。

「ランプ」 稲月 明 水墨（青山讃頌舎蔵）



稲月作品の中でも最も初期の水墨画で、妻の実家 天野家に残っていたものです。作品の裏書から 32 歳のころに描かれ、37 歳の時に天野家へ寄贈したことがわかります。この作品に描かれているリアルな描写の昆虫は、晩年の作品にも登場します。

◆秋の通常展「西国三十三所の寺と仏」

【期 間】 12 月 25 日(日)まで

午前 10 時～午後 4 時 30 分

（入館は午後 4 時まで）※火曜日休館

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎

【料 金】 一般 300 円 高校生以下は無料



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

亀山市

一晩寝かせた、香るほうじ茶「土山ほうじ」販売中

甲賀市は朝宮茶、土山茶など県産茶の約 9 割の生産量を誇っています。その土山茶に新たな商品「土山一晩ほうじ」ができました。

これは茶葉を摘み取った後、12 時間以上寝かせて香りを引き出し、丁寧に焙



「土山一晩ほうじ」

煎することで茶葉がもつ独特の香りを際立たせていることが特徴です。

商品開発は土山地域の若手農家や茶匠などが中心となったプロジェクトチームが行い、JA こうかや滋賀県茶業会議所などさまざまな立場のメンバーが結集し、産地が一つになり、4 年かけて製品化されました。

肌寒くなってくる季節、自宅でゆっくりとほうじ茶の香りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

【問い合わせ】 甲賀市農業振興課

☎ 0748-69-2192 商品の詳細や購入はこちらから



亀山トリエンナーレ 2022

亀山トリエンナーレは、亀山市で開催されている現代美術の祭典です。今年は、国内外から 93 組のアーティストが参加します。新人作家の発掘や国際交流の促進にも力点が置かれ、さまざまなジャンルの作品が会場を彩ります。ぜひ、ご来場ください。



【と き】 10 月 30 日(日)～ 11 月 19 日(土)

午前 10 時～午後 5 時(最終日は午後 4 時まで)

【ところ】 旧東海道亀山宿周辺(東町商店街、文化会館、旧館家住宅、加藤家屋敷ほか)

【観覧料】 旧館家住宅・加藤家屋敷(共通)：500 円
その他展示場所：無料

※詳しくは、亀山トリエンナーレのホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

○亀山トリエンナーレ事務局

☎ 090-8950-3011 (森)

○亀山市文化課文化創造グループ

☎ 0595-96-1223



☎ 0595-96-1223

☎ 0595-96-1223



伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市

笠置町

山城南

山添村

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

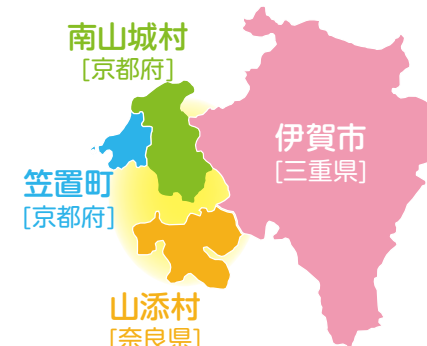


伊賀市は、京都府笠置町・山城南・奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などの事業に連携して取り組んでいます。

この圏域は、府県境にありながら、従来から買い物、医療、仕事、文化、スポーツなど、生活において繋がりがあり、圏域外に誇れる結びつきの強い地域となっています。

圏域を構成する市町村がイチ押しのスポットなどを紹介します。

定住自立圏域



笠置町

笠置山もみじ公園ライトアップ

笠置寺境内にある笠置山もみじ公園は、秋になるとモミジやカエデが色づく紅葉の名所です。落葉後はモミジのじゅうたんを敷いたように辺り一面深紅に染まり、ハイキングや散策に最適です。



また、11 月中は公園一帯がライトアップされ、日中とは違った幻想的な景色をご覧ください。

【と き】 11 月 1 日(火)～ 30 日(水)

午後 5 時～9 時

【ところ】 京都府相楽郡笠置町笠置

※午前 9 時～午後 4 時は入山拝観料が必要(大人 300 円、中学生 100 円、小学生以下無料)

【問い合わせ】

笠置町商工観光課 ☎ 0743-95-2327

山城南

ふるさと納税で地域を PR

近年、ふるさと納税への関心が高まっており、山城南村においても積極的に推進する事業の 1 つです。山城南村を代表する特産品、三大銘茶の宇治茶や童仙房高原トマト、ブルーベリー、原木しいたけを生かしたこだわりある商品など、「山城南村の風土と村民が育んだ自慢の商品」を全国の皆さんに知っていただけるよう全力を挙げて取り組んでいます。

また、定住自立圏域市町村でコラボ商品開発をめざす新しい取り組みも進めています。このような取り組みによって、定住自立圏域全体で地域を盛り上げていければと考えています。

【問い合わせ】

山城南村企画政策課 ☎ 0743-93-0107



山添村

レンタサイクルを導入しました

このサービスは、山添村を訪れる人に新たな交通手段を提供することで、山添村の“ちょうどいいイナカ”の魅力向上と、地域活性化につながると期待しています。



山添村の自然を感じながら、家族や友人同士でサイクリングを楽しみませんか。

【導入車両】 電動アシスト自転車 5 台

【導入場所】 ○山添村役場(全日) 2 台

○森林科学館(月・火・金・土・日) 3 台

【利用時間】 午前 9 時～午後 5 時

【利用料金】 2,000 円

※利用方法については、COGICOGI

ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

山添村地域振興課 ☎ 0743-85-0048



12月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時 間	場 所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	6日(火)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	20日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	8日(木)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	22日(木)			
乳幼児相談	5日(月)	9:30～11:30	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	16日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	21日(水)		青山子育て支援センター	
	27日(火)	10:00～11:30 13:30～15:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	3日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび
キラキラぶち①	2021年4～9月生まれ	8日(木)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付:12/1(木) 9:00～
キラキラぶち②	2021年10～12月生まれ	13日(火)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付:12/6(火) 9:00～
ぴよぴよ Baby	2～6カ月	16日(金)	14:30～	だっこの仕方(定員10組) ※持ち物:抱っこ紐 ※予約受付:12/9(金) 9:00～
すくすく Baby	7カ月～11カ月	21日(水)	14:30～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付:12/14(水) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	2日(金)・9日(金)・ 16日(金)・23日(金)	9:00～	大型遊具遊び
おはなしひろば“わくわく”	未就学児と保護者	15日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付:12/1(木) 9:00～
赤ちゃんひろばミルキィ	2022.1.1以降 満3カ月以上	21日(水)	10:30～	クリスマス会(定員15組) ※予約受付:12/1(木) 9:00～
おたんじょう会	12月生まれの 未就学児	26日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付:12/15(木) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	子育て中のみなさん (就学前親子)	23日(金)	10:00～	クリスマスコンサート(定員15組) ※予約受付12/16(金) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児 (満1歳～)	9日(金)	10:00～	クリスマス(定員12組) ※予約受付:11/25(金) 9:00～
たまぴよサロン(12～2月分)	未就園児 (満3～11カ月)	14日(水) *月1回開催	10:00～	はじめまして(定員6組) ※予約受付:12/1(木) 9:00～
ぴよっこエプロン	未就園児 (満1歳6カ月～)	16日(金)	10:00～	寒天遊びと工作(定員10組) ※予約受付:12/2(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	20日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付:12/6(火) 9:00～

公開講座「影絵」

子育て包括支援センターでは、未就学児とその保護者を対象に、音楽やダンス、工作や読み聞かせを楽しむ公開講座を年6回開催しています。この日は、島ヶ原子育て支援センターで公開講座「影絵」を行いました。影絵劇団「いまここ」による影絵劇「さるかに合戦」では、大きなスクリーンに登場人物が次々と映し出され、子どもたちは物語に夢中になっている様子でした。その後のハンドパフォーマンスや手遊びでは、歌に合わせて一緒に手を動かして遊びました。講座の終わりには、スクリーンの裏に動物などの型紙がついた棒を持って影絵を映すなど、親子で影絵体験を楽しんでいました。



イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9：00～17：00				
のびっこひろば	未就学児	5日(月)	10：00～	ひろばであそぼう（定員 10 組） ※予約受付：11/29(火) 9：00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	16日(金)	10：00～	読み聞かせ・カレンダー作り（定員 10 組） ※予約受付：12/9(金) 9：00～
おたのしみひろば	未就学児	19日(月)	10：00～	みんなでクリスマス（定員 10 組） ※予約受付：12/12(月) 9：00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9：00～17：00				
おはなし会	未就学児	7日(水)	10：30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ！	妊婦・0～1 歳児	8日(木)	10：30～	からだ遊びと工作など
	2 歳～	15日(木)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第 2 日曜日 9：00～14：00				
子育て相談・からだそだて事業	未就園児	11日(日)	10：00～	にんにんクリスマスを楽しもうの術
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10：00～16：00				
すくすくひろば	未就園児	12日(月)・19日(月)	10：00～	クリスマス
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	14日(水)・21日(水)	10：00～	絵本の読み聞かせ
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12：00～17：00				
さあ始めよう離乳食教室	4～5カ月の親子	7日(水)	14：00～	定員 5 人 ※予約制 離乳食の始め方
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	21日(水)	10：00～	定員 3 人 ※予約制 離乳食を開始している人
赤ちゃんなんでも相談・はついく測定		26日(月)	13：30～	13：30～15：00 の間の都合のつく時間にお越しください。

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター(ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp



外国につながりをもつ子どもと保護者の進路ガイダンス

9月25日(日)、上野東小学校で外国につながりをもつ子どもと保護者の進路ガイダンスを開催しました。

市では、高校進学を希望する外国人児童生徒と保護者に、高等学校入学選抜制度などの理解を促し、進路保障につながる取り組みを進めています。

この日は、ポルトガル語、スペイン語、中国語、タガログ語、タイ語、やさしい日本語による高校入試に関する説明を行ったほか、個別相談会を行いました。



1. 高等学校へ進学するために必要なことや、高校生活について説明しました。
2. 参加者は、自国とは違う日本の教育制度について学びました。
3. 個別相談会の様子
4. 高校進学や就職した先輩の体験談を発表しました。



1. 伊賀流真太鼓のエイサーと、南米民族音楽グループ「ワウヘミカンキ」、アントニオ・カマケさんによるコラボステージ
2. ウクライナの民族装飾「ペトリキウカ」体験の様子
3. 竹馬やけん玉などの昔の遊び体験も行いました。
4. さまざまな国の雑貨などの販売ブースにもぎわいました。



伊賀市国際交流フェスタ 2022

10月2日(日)、とれたて市ひざっこで、伊賀市国際交流フェスタ 2022 を開催しました。今年は「あなたの笑顔のために愛と平和を LOVE & PEACE」をテーマに、音楽とダンスを楽しむ国際交流ステージと、さまざまな国の文化に親しむ体験ブースを実施しました。

訪れた人は、音楽に合わせて一緒に踊って盛り上がりたり、スタンプラリーで各ブースを回ったりと、多文化に親しみ国際交流を楽しんでいました。



1. さまざま広場の和傘灯りライトアップ
2. 上野天神宮での Happy Friends Orchestra による演奏
3. 「伊賀の歴史上映会」の様子
4. まちなかのライトアップの様子
5. 第1回伊賀流手裏剣打ちジュニア選手権の様子
6. 伊賀上野 NINJA フェスタ 2022 のステージイベント
7. レーザー手裏剣で対戦する 「e-Ninja」
8. アニメ「忍の一時」 特別コラボレーションのクロスワードラリー

伊賀上野 灯りと忍びの城下町

10月8日(土)から10日(月・祝)の3日間にわたり、「伊賀上野 灯りと忍びの城下町」を開催しました。8日・9日は「灯り NIGHT EVENT」として夜にまちなかをライトアップし、9日・10日は「忍び DAY EVENT」として伊賀上野 NINJA フェスタ 2022 を行いました。



集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください

B型肝炎 給付金について

無料個別相談会

日程・会場 (10:00~17:00)

12/3 (土)	名張市市民情報交流センター 会議室2
12/4 (日)	伊賀市文化会館 会議室

対象者 昭和16年7月2日~昭和63年1月27日 生まれ

※ご遺族の方も給付金請求できます

給付金 50万円~3,600万円

※病態に応じて給付金等の内容が異なります

※遺言・相談料 無料 成功報酬制 ※訴訟実費別途

無料電話相談も 同時受付中!! お気軽にお電話ください

弁護士法人 弁護士 栗庭 幸一「あいば こういち」東京弁護士会所属 登録番号35029 東京都新宿区四谷4-3 福屋ビル6-A 【営業時間】 平日 9:00~18:00

TEL 03-5363-6333 E-mail: info@precious-law.jp

FAX 03-5363-6334 https://precious-law.jp/

ガス暖房なら パワフルでスピーディ!!

エコ機能搭載

ガス スイッチONからわずか5秒で、ぽかぽか温風。ガスだから、素早い立ち上がりとパワフルな力。寒い日の冷え切ったお部屋をあっという間に暖めます。

ガス 面倒な燃料補給の手間がかかりません。燃料の買い置きや、使い切れずに余ってしまう心配もなく、燃料補給の手間もかかりません。燃料タンクがないからコンパクト!

あなたとともに、未来へ

上野ガス 伊賀市上野茅町2706 ☎0595-21-3611 https://www.ueno-gas.co.jp

未来への約束を、公正証書が守ります!

終活 ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

離婚 ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

伊賀上野公証役場 伊賀上野公証役場 検索

三重県伊賀市上野丸之内 28 番地 ラフォーレビル3階 電話 0595-23-6549(上野市駅から徒歩2分)

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

消費税のインボイス 制度説明会



令和5年10月1日から、インボイス制度がはじまります。事業者の皆さんが制度の理解を深め、必要な準備を進めていただくため、説明会と登録申請会を開催します。※事前申込制
開催日時など詳しくはお問い合わせ
いただくか、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
上野税務署法人課税部門
☎ 21-0953

しぐれ忌・ しぐれ忌俳句大会



芭蕉翁の遺徳を偲び、月命日に式典、講演会、菊などの展示を行います。

◆しぐれ忌

【と き】 11月12日出
○式典：午前9時30分～
○講演会：午前10時20分～
11時30分
演題：芭蕉の横顔
講師：作家 北村 純一さん
【ところ】 萬壽寺（柘植町7373）

【問い合わせ】
○（公財）芭蕉翁顕彰会
☎ 21-4081 FAX 51-6796
○文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

◆しぐれ忌俳句大会

【と き】 11月5日出
○受付：正午～
○投句締切：午後0時40分
※投句数は1人2句内
【ところ】

西柘植地区市民センター
（旧ふるさと会館いが） 小ホール
【選 者】
神田ひろみ、石井いさお、伊藤政美、
宮田正和 ※敬称略
○講演会

演題：「芭蕉と^{しゅうそん}楸邨」
講師：神田 ひろみさん
【定 員】 100人

【問い合わせ】 伊賀支所
☎ 45-9111 FAX 45-9120

イベント・講座

人権啓発パネル展の案内



◆**人権政策課 人権啓発パネル展**
「高齢者の人権」
「インターネットと人権Ⅱ」
【と き】 11月1日(火)～29日(火)
【ところ】 本庁舎 3階
「子どもの人権110番」
【と き】 11月7日(月)～22日(火)
【ところ】 本庁舎 1階市民スペース
「気づき」
【と き】 11月7日(月)～18日(金)
【ところ】
いがまち保健福祉センター ロビー
「障がい者の人権Ⅱ」
【と き】 11月7日(月)～18日(金)
【ところ】 島ヶ原支所
「部落差別解消推進法」
【と き】 11月7日(月)～18日(金)
【ところ】 阿山支所 1階ロビー

◆**寺田市民館 じんけんパネル展**
「教科書無償化運動と部落差別」
【と き】 11月1日(火)～29日(火)
※開館延長日 8日(火)、15日(火)
【ところ】
寺田教育集会所 第1学習室

◆**いがまち人権パネル展**
「障がい者の人権」
【と き】 11月8日(火)～24日(木)
※開館延長日
10日(木)、17日(木)、24日(木)
【ところ】 いがまち人権センター
【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

義 援 金 受 付 中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
○本庁舎 1階ロビー
○各支所（上野支所を除く。）

【問い合わせ】
医療福祉政策課
☎ 26-3940
FAX 22-9673



離乳食教室**申**



【と き】 12月14日(水)
○前期：午後1時30分～3時
○後期：午前10時～11時30分
【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室
【内 容】
○前期：離乳食前期（1～2回食）の
離乳食の調理
○後期：離乳食後期（3回食）の離乳
食の調理
【持ち物】 母子手帳・筆記用具・エプ
ロン・三角巾・手ふきタオル
【定 員】 各回先着6人
【申込方法】 電話
※託児を希望する人はご相談ください。
【申込受付開始日】 11月10日(木)
【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

11月は「子ども・若者 育成支援強調月間」



すべての子ども・若者が、自己肯定感を育みながら、健やかに成長し、明るい未来を切り拓いていくため、市教育委員会と伊賀市青少年育成市民会議では、家庭や学校、企業、地域、各種団体などと連携し、子ども・若者の支援に取り組んでいます。
子どもの育ちを支える取り組みにご協力をお願いします。

◆重点的な取り組み

○子どもの体験活動事業
○非行・被害防止のためのパトロールなど
○青少年に有害な環境をなくす活動
○研修会などの開催
○青少年相談業務

◆青少年相談

伊賀市青少年セン
ターで、相談（電話・来所）ができます。
※面談（来所）希望の場合は事前に連絡してください。

【相談電話番号】 ☎ 24-3251
【相談時間】 平日午後1時～6時
※金曜日のみ午後3時まで
※年末年始を除く。

【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692



子育て・教育

三重大学医学部医学科 学校推薦型選抜地域枠 Bの市長推薦



地域医療を担う医師にふさわしい優れた能力・倫理観・責任感を有する志願者を推薦します。
【要 件】
次の要件をすべて満たす人
○三重大学の各推薦枠共通要件を満たすこと
○現に扶養する扶養義務者が市内に3年以上居住していること
○学校長の推薦を受けること
○卒業後、地域医療に携わる確約ができること
【選考方法】 面接
【面接日】
11月29日(火)
【申込方法】
学校を通じて申し込み
【申込期間】
11月1日(火)～15日(火) ※必着
※提出書類など詳しくはお問い合わせ
いただくか、市ホームページ・三重大
学学校推薦型選抜学生募集要項をご覧
ください。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

ウェルカムベビー教室**申**



【と き】 12月3日出
○午前9時30分～10時30分
○午前11時～正午
【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室
【内 容】
妊婦体験・^{もくよく}沐浴体験・妊婦相談・育
児相談など
【持ち物】 母子手帳
【対象者】
妊婦とその家族（夫・母など）
【定 員】
各回先着8組
【申込方法】 電話
【申込受付開始日】
11月10日(木)
【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

認知症のひとと家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 11月22日(火)
午後1時30分～4時
【ところ】
名張市役所 会議室201
（名張市鴻之台1-1）
【料 金】 200円（認知症の人は無料。家族の会会員は100円）
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。
【問い合わせ】
地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

脳の健康チェック （もの忘れ相談）



【と き】 11月22日(火)
午前10時～11時（受付時間）
【ところ】 青山複合施設アオーネ
※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間をあけて受けることをお勧めします。
【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511
✉ houkatsu-shien@city.iga.lg.jp

がん患者と家族の方の おしゃべりサロン in 伊賀**申**



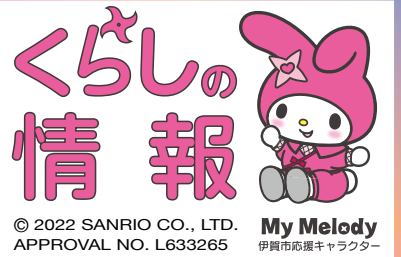
【と き】 12月1日(木)
午後1時30分～3時30分
【ところ】
ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム
【対象者】 がん患者・家族など
【申込方法】 電話
【申込先・問い合わせ】
三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616
FAX 059-202-5911

伊賀の「いいね!」がいっぱい ★facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ



2次元コードから詳しい情報が見られます。



健康・福祉

いがオレンジカフェ



【と き】 11月8日(火)
午前10時～正午
※午前10時30分から20分間は、
健康体操や脳トレを行います。
【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム
【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

世界糖尿病デー



【と き】 11月14日(月)
11月14日(月)は「世界糖尿病デー」
です。この日に合わせて伊賀上野城を
ブルーにライトアップします。
糖尿病は、早期発見が重要です。
また、糖尿病予防で一番大切なのは食
生活の改善です。この機会に食事、間
食、飲酒などの食生活を見直してみま
しょう。
【問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666



毎月1問、伊賀に関するクイズ
を掲載します。
【問題】 旧上野町の下水道工事は昭和4年（1929）に完成しましたが、
上水道は（ ）に竣工しました。
①昭和2年
②昭和4年
③昭和7年
④昭和11年
（答えは31ページ）

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら 2022 **㊦**



◆冬の体験プログラムを楽しみませんか
【と き】 12月15日(木)～令和5年2月12日(日)

【申込方法・申込受付開始日】

○電話 12月3日(土) 午前10時～
○いがぶら公式ウェブサイト

12月4日(日) 正午～
プログラム内容・申込方法などは、
いがぶら公式ウェブサイトをご確認ください。
ウェブからの申し込みは、会員登録(無料)が必要です。

※申込受付は先着順



【問い合わせ】

いがぶら実行委員会事務局
(㈱まちづくり伊賀上野)

☎ 51-9088

✉ igaburari@gmail.com

ナースのための カムバックセミナー **㊦**



【と き】 12月20日(火)・21日(水)
午前9時～午後3時

【ところ】 上野総合市民病院

【内 容】

○1日目：感染予防対策、看護技術
(採血・点滴静注・血糖測定・吸引)、
医療機器の取扱、救急蘇生法
○2日目：病棟実習(看護業務体験)
※託児所があります。必要な人は、申
し込み時にお申し出ください。

【対象者】 看護師免許取得の人

※令和5年3月末までに看護師免許取
得予定の人でも参加できます。

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話
番号を下記まで。

【申込期限】 12月16日(金)

【申込先・問い合わせ】

上野総合市民病院 看護部

☎ 24-1111 FAX 24-1565

✉ kango@iga-med.jp

寄せ植え教室 **㊦**



【と き】 12月13日(火)

午後2時～3時30分

【ところ】

伊賀市シルバーワークプラザ 2階

【対象者】

市内在住の60歳以上の人

【料 金】 1,700円(材料費)

【定 員】 25人

※申込者多数の場合は抽選

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話
番号を下記まで。

【申込期間】 11月7日(月)～22日(火)

【申込先・問い合わせ】

(公財)伊賀市シルバー人材センター

☎ 24-5800 FAX 23-2040

男女一緒に気づいて 広がる発見講座 「ネパール編」 **㊦**



【と き】 12月14日(水)

午後2時～4時

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【講 師】 (公財)とよなか国際交流協会
事務局次長 山本 愛さん

【対象者】 市内在住・在勤の人

【定 員】 先着40人

【申込方法】 住所、氏名、電話番号、
メールアドレスを明記の
上、下記まで。

申込フォームからも申し
込みできます。

【申込期限】 12月9日(金)

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



「ヘルプマーク」を 知っていますか？

援助や配慮を必要とする
人が伝えやすく、支援が
できる人が気づきやすく
なる「おもしろいの絆」をつなげる
マークです。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

暮らしなんでも相談 **㊦**



【と き】 12月3日(土)

午前10時～午後4時

【ところ】 ゆめぼりすセンター

【内 容】

弁護士・税理士などの専門家が相談
にお応えします。

○賃金不払い、不当解雇

○年金、税金、各種ローン相談

○さまざまな保険の保障見直し

○奨学金の返済

○住宅新築、建替え、リフォーム、住
宅のトラブル

【定 員】

先着15組程度

【申込方法】

氏名・住所・電話番号を下記まで。

【申込期間】

11月8日(火)～29日(火)

【申込先・問い合わせ】

暮らしほっとステーション伊賀

☎ 24-7198

午前9時～午後5時

(火・木曜日のみ)

環境セミナー **㊦**



【と き】 12月11日(日)

午後1時30分～

【ところ】

ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【内 容】

数々のテレビ番組に出演している三
重大学大学院生物資源学研究科教授
(理学博士)立花義裕さんに近年問題
となっている異常気象についてご講演
いただきます。

【対象者】

市内在住・在勤の人

※小学生以下は保護者同伴

【定 員】 先着50人

【申込方法】 電話

【申込期間】

11月14日(月)～12月5日(月)

午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日を除く。

【申込先・問い合わせ】 生活環境課

☎ 22-9624 FAX 22-9641

大人の読書会



課題本を読んで、感想などを自由に
話し合う場です。課題本を事前に読ん
でご参加ください。

【と き】 11月27日(日)

午前10時～11時30分

【ところ】

上野図書館 2階視聴覚室

【課題本】 「氷点」三浦綾子／著

※三浦綾子の他の著作でも参加できます。

【定 員】 10人 ※18歳以上

【申込方法】 窓口・電話

【申込期間】

11月3日(木・祝)～20日(日)

【申込先・問い合わせ】 上野図書館

☎ 21-6868 FAX 21-8999

第12回 IGA 地域情報 交流カフェ **㊦**



【と き】

11月29日(火) 午後6時～8時

【ところ】

ゆめテクノ伊賀(ゆめが丘1-3-3)

【内 容】

○第1部

演題：流行りの乳酸菌や発酵食品は
健康に良いってホント？

講師：株式会社 CLAY Lab
代表取締役 嶋田 貴志さん

○第2部

演題：日々の食事にプラスワンの知
識とプラスαの楽しさを♪

講師：中沢青果

野菜ソムリエ上級プロ

中澤 真規さん

○第3部

参加者交流会、情報交換、名刺交換
など

【対象者】 伊賀地域内の中小事業者、
創業・起業をめざす人

【定 員】 先着30人

【申込方法】

ウェブサイト、電話、ファックス

【申込期限】 11月24日(木)午後5時

【申込先・問い合わせ】

○ゆめテクノ伊賀

☎ 41-1061 FAX 41-1062

○商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

マイナンバーカード 出張申請サポート



マイナポイントの対
象となるマイナンバー
カードの申請期限が12
月末までに延長となり
ました。

出張窓口では、お買

い物ついでに気軽にマ
イナンバーカードの申請ができ、顔写
真撮影も無料です。本人確認書類だけ
でなく健康保険証としても利用できる
便利なマイナンバーカードの申請を、
この機会に検討してみませんか。

【と き】 11月19日(土)、20日(日)

午前11時～午後5時

【ところ】

アピタ伊賀上野店 1階特設会場

(服部町1788)

【持ち物】 不要

【問い合わせ】 住民課

☎ 22-9645 FAX 22-9643

しまがはら歴史街道 ウォーキング **㊦**



【と き】 11月23日(水・祝)

午前10時15分～午後2時頃

(受付：午前9時30分～)

【集合同所】 JR 島ヶ原駅前

【定 員】 100人

【申込方法】 電話

【申込期限】

11月18日(金) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

島ヶ原地域まちづくり協議会

☎ 59-2584

(平日午前9時～午後5時)

【問い合わせ】 交通政策課

☎ 22-9663 FAX 22-9694

広報いが PDF版

広報いがPDF版を市ホームページ
でご覧いただけます。



【問い合わせ】 秘書広報課

☎ 22-9636 FAX 24-7900

2次元コードから詳しい情報が見られます。

第5回悠々セミナー **㊦**



【と き】 11月15日(火)

午後1時30分～3時

(開場：午後1時)

【内 容】

○演題：市内公共交通の現状と利用促
進の取り組み

○講師：交通政策課職員

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【対象者】

市内在住・在勤の18歳以上の人

※ヒアリンググループを設置します。車
椅子での聴講もできます。

【定 員】 先着10人

※年間講座登録者は別途案内

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

いがまち人権センター 第3回解放講座



【と き】 11月18日(金)

午後7時30分～9時

【ところ】 いがまち人権センター

※新型コロナウイルス感染症の拡大状
況により、オンライン配信のみとな
る場合があります。

【内 容】

○演題：地域における自立・依存・支
援とは？(仮)

○講師：伊賀市社会福祉協議会

中西正敏さん

【問い合わせ】 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

献血のご案内

- 11月6日(日)
午前10時～正午
午後1時30分～4時
アピタ伊賀上野店
- 11月24日(木)
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時
伊賀市役所1階ロビー
※日程は変わる場合があります。

【問い合わせ】 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666



※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

秋季全国火災予防運動

◆防火標語

【お出かけはマスク戸締り火の用心】

【と き】 11月9日㊦～15日㊦

建物火災の大半を住宅火災が占めており、そのほとんどが、ちょっとした気の緩みや不注意によって起きています。特にこれから冬場にかけて、卓上型コンロやストーブが原因の火災が多発します。コンロやストーブの近くに燃えやすいものを置かない、コンロから離れる時は火を消す、ストーブの火をつけたまま給油しないなど、火の取扱いに注意しましょう。

【問い合わせ】 消防本部予防課

☎ 24-9105 FAX 24-9111

Jアラートの試験放送

「全国瞬時警報システム（Jアラート）」の全国一斉情報伝達試験のため、市内一斉に試験放送します。

【と き】 11月16日㊦ 午前11時

【放送内容】 チャイムのあとに次の音声流れます。

「これはJアラートのテストです。」×3回

「こちらは広報伊賀です。」

【問い合わせ】 防災危機対策局

☎ 22-9640 FAX 24-0444

コミュニティ助成事業

（一財）自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。

この助成により、弥生区では、年間を通じて自治会活動が利用しやすい環境を提供できるよう、冷暖房機器などを購入しました。

【問い合わせ】 青山支所

☎ 52-1112 FAX 52-2174

「卯の春展」
絵馬・うさぎの絵募集

令和5年1月4日㊦～7日㊦に開催する「卯の春展」に展示する絵馬と、子どもの部に展示するうさぎの絵を募集します。

【対象者】

○絵馬：市内在住の中学生以上

○うさぎの絵：市内在住の小学生以下

【応募期間】 11月1日㊦～12月9日㊦

【応募方法】 新年の干支（卯）にちなんだ絵馬・うさぎの絵を作成し、下記まで。

※出品点数は1人1点で、自作に限ります。

※絵馬の板や画用紙（A4判）は生涯学習課で配布します。

【応募先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

陸上自衛隊高等工科学校
生徒採用試験

【応募資格】 平成18年4月2日～平成20年4月1日生まれの男子

【応募期限】 令和5年1月6日㊦

【試験日】 1次試験：令和5年1月14日㊦、15日㊦

【合格発表】 1次試験：令和5年1月20日㊦

詳しくはお問い合わせいただくか、自衛隊三重地方協力本部ホームページをご覧ください。

【応募先・問い合わせ】 自衛隊三重地方協力本部
伊賀地域事務所

☎ 21-6720

「広報いが」 広告募集中

【掲載料】 1枠（縦5cm×横9cm）：2万円

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 秘書広報課

☎ 22-9636 FAX 24-7900

同和施策審議会委員
募集

同和問題の解決を図るために必要な事項について、調査・審議していただける委員を募集します。

【募集人数】 1人

【応募資格】 次の条件をすべて満たす人

○市内在住で満18歳以上の人

○市が設置する他の審議会・その他附属機関の委員でない人

※市議会議員・市職員は除く。

【開催回数】 年2～3回程度（平日の昼間）

【任期】 令和5年2月1日～令和7年1月31日

【報酬】 6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】

部落差別のない社会を実現するための提言や自分の役割などを、400～800字以内（様式自由）にまとめ、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで。

【選考方法】 作文審査・面接（面接の日程などは、後日お知らせします。）

委員の構成比率などを考慮して決定します。

【応募期限】 11月30日㊦ ※必着

【応募先・問い合わせ】 同和課

☎ 22-9689 FAX 22-9684

✉ douwa@city.iga.lg.jp

県政だより みえ

三重県広報紙 059-224-2788

＼26ページの答え／

④昭和11年（1936）

上水道事業は、田山八十吉が手がけた事業です。八十吉は田中善助が手がけた下水道事業の後を受け、上野町長として上水道事業を完成させました。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」（上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集）から抜粋

都市計画審議会委員
募集

市の都市計画に関する事項について、調査・審査していただける委員を募集します。

【募集人数】 2人以内

【応募資格】

○市内在住・在勤・在学の人で18歳以上の人

○市議会議員・市職員でない人

【開催回数】 年2回程度

※原則、平日の日中2時間程度

【任期】 令和5年2月15日～令和7年2月14日

【報酬】 6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】 「応募の動機」を800字以内にまとめ、住所・氏名・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで。

【選考方法】 書類選考

※提出書類は返却しません。

【応募期限】 11月30日㊦ 午後5時15分

※必着

【応募先・問い合わせ】 都市計画課

☎ 22-9731 FAX 22-9734

✉ tokei@city.iga.lg.jp

名阪国道
リフレッシュ工事

工事期間中は渋滞などご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【終日1車線規制】

○下り（大阪方面） 関IC～板屋IC

11月28日㊦ 午前9時～12月11日㊦ 午前5時

○下り（大阪方面） 伊賀IC～下柘植IC

11月28日㊦ 午前9時～12月4日㊦ 午前5時

※工事の状況、天候などにより日時が変更となる場合があります

【問い合わせ】

○北勢国道道路情報センター

☎ 0595-82-3937

○北勢国道事務所管理課

☎ 0595-82-1312

全国一斉「女性の人権
ホットライン」強化月間

夫やパートナーからの暴力、職場におけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐるさまざまな人権問題について、法務局職員または人権擁護委員が電話で相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳守します。

【と き】 11月18日㊦～24日㊦

午前8時30分～午後7時

※土・日曜日は午前10時～午後5時まで名古屋法務局でお受けします。

【相談番号】 ☎ 0570-070-810（全国共通）

【問い合わせ】 津地方法務局人権擁護課

☎ 059-228-4193 FAX 059-213-3319

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 こども未来課

☎ 22-9654 FAX 22-9646

伊賀市役所 本庁舎
11月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ギャラリー

○伊賀市寄贈作品展示

◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展示

書画「雨二聰フ」
川口 茜連 さん

○いけばな（伊賀華道協会）

※準備などで展示のない場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

【問い合わせ】 文化振興課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

2次元コードから詳しい情報が見られます。

お知らせ

課税課会計年度任用職員
（一般事務補助員）募集

【勤務内容】

①給与支払報告書の確認作業や一般事務補助

②申告会場の受付や一般事務補助

【勤務期間】

①令和5年1月4日㊦～3月31日㊦ 午前9時～午後4時

②令和5年1月31日㊦～3月2日㊦のうち15日間 午前8時30分～午後5時15分

※いずれも土・日曜日、祝日を除く。

【勤務場所】 課税課

【募集人数】 ①5人程度 ②1人

【報酬】

①月額118,337円

②日額7,278円

※国家公務員給与などに準拠して給与改定を行うことがあります。

※距離に応じて交通費を支給します。

【応募方法】 会計年度任用職員選考採用申込書を持参または郵送

【選考方法】 面接

【応募期限】 11月21日㊦ 午後5時15分

※郵送の場合は、当日消印有効

【応募先】 人事課

☎ 22-9605 FAX 22-9742

【業務内容の問い合わせ】 課税課

☎ 22-9613 FAX 22-9618

差押強化月間

税金の滞納を放置することは、自治体の財政を圧迫し行政サービスに支障をきたす恐れがあるだけでなく、納期限内に納税された皆さんとの公平性を欠くことにもなります。

三重県では、11～12月を「差押強化月間」と定め、差押処分の強化を図っています。市と伊賀県税事務所では、納税する資力がありながら納税しようとしな滞納者に対し、法律に基づき、差押処分を行います。

【問い合わせ】 収税課

☎ 22-9612 FAX 22-9618

ちから スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

伊賀市スポーツ少年団の活動

◆スポーツ少年団とは

スポーツ少年団は、子どもたちがスポーツを楽しむ、活動を通して多くのことを学び経験することを目的に、全国で約31,000団が活動しています。伊賀市では野球、サッカー、バレーボール、テニスなどの種目を行う38団が伊賀市スポーツ少年団に所属しています。

団員はいつでも募集しています。対象は原則小学校1年生からですが、団によっては対象学年が異なる場合もあります。

活動内容や活動場所、時間は各団によって異なります。また、どの団も運動が苦手でも大歓迎していますので、きっとぴったりの団が見つかるはずです。

◆スポーツ少年団の活動

伊賀市スポーツ少年団ではサッカー、野球、バレーボール大会に加え、体力測定やカロリーニングなどのレクリエーション競技を行うスポーツ少年大会、駅伝競走大会を行っています。

さらに三重県大会や全国大会もあり、そこで活躍するとプロ選手になることも夢ではありません。7月に開催されたE-1サッカー選手権に日本代表として出場した町野修斗選手も伊賀市スポーツ少年団に所属していました。

興味を持った人はいつでも伊賀市スポーツ少年団事務局までご連絡ください。

【問い合わせ】 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

✉ sports@city.iga.lg.jp

ここスポ 伊賀市スポーツ少年団ページ



明日に向かって ～差別をなくしていくために～

「なかま」としてつながる ー学校教育課ー

伊賀市には「伊賀市学校人権・同和教育部会」という組織があります。部会を構成するのは、市内の29小中学校と桃青の丘幼稚園です。同和教育の早期解決をめざし、学校同和教育の充実と発展のために2005年に設立しました。設立当時からこれまでの間、社会情勢の変化に伴い、人権教育をとりまく状況は、年々変わってきています。しかし、ずっと変わらないものもあります。それは人権教育で大事にしている「なかまづくり」です。

伊賀市学校人権・同和教育部会では、「なかま」について、「それぞれの子どもたちに個性があり、生活背景があり、さまざまな悩みをもってくらしている」ということを、お互いわかり合ったうえでの「なかま」としています。そして、子どもたちが書いた日記や作文を載せた通信を発行したり、自分のくらしを語ったりする場を通して、「なかま」になっ

ていくことをめざしています。こうした取り組みの中では、思わず笑ってしまうような話や涙が出てしまうような話を聞いたり、「そんなことがあったんだ」と今まで知らなかった友だちの姿を知ったりすることがあります。このような取り組みを続けることで、自分自身を隠さなくてもいい、安心できるクラスになっていきます。そして「今まで言えなかったんやけど」と自らを語る子どもたちも出てきます。「なかま」としてつながった子どもたちは、なかまの悩みごとやピンチを放っておきません。それが「差別を許さないなかま」「差別をなくすなかま」となります。

「人権の問題は、その問題に悩んでいる子の隣に座っている私の問題」というように、人権問題を自分のこととしてとらえられる「なかまづくり」の取り組みを学校や園では大事にしています。

人権について考えるコラムです。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

伊賀市の文化財 143

県指定有形文化財（建造物・工芸品）
常住寺閻魔堂（附棟札及び同写）と木造厨子（附木造閻魔坐像）

常住寺閻魔堂は、長田の丘陵上、上野盆地を東に見る、見晴らしのよい高台にあります。常住寺の歴史は古く、室町時代からその存在が知られていて、天正20（1592）年には、常住寺の閻魔像が元興寺（奈良市）で開帳されました。

閻魔堂は、万治3（1660）年に藤堂藩二代藩主高次により、生母松寿院の菩提を弔い、十三回忌に合わせて建てられました。建物の規模は、桁行3間、梁行3間で四週に濡縁が付きます。屋根は入母屋造ですが、大棟が短くて妻が小さいのが特徴です。外面は全体に弁柄（赤色の顔料）で塗られ、垂木や肘木、斗などは部分的に胡粉（白色の顔料）で塗られています。

内部は、閻魔像が納められた厨子を安置する内陣と、礼拝する外陣からなります。内陣は畳敷きで格天井

井、外陣は板敷きで竿縁天井とし、本尊の空間と、礼拝する者の空間を明確に区別しています。内陣の中央は円柱の太い柱で区画されて華やかに飾り立てられ、その内側に須弥壇を設けて厨子が置かれています。厨子は、三重となっている荘厳なつくりで、外厨子は入母屋造の宮殿形で外面は白木ですが、内側壁面に千体阿彌陀仏が祀られています。中厨子は外側が黒漆で内側は極彩色となっています。そして、奥厨子の内部には地藏菩薩と侍者の立像を従えた木造の閻魔坐像が安置されています。



常住寺閻魔堂



木造厨子の内部

文化財課
☎ 22・9678 FAX 22・9667

IGAMONO
伊賀モノ

IGAMONO
セレクション

No.31

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

その昔、伊賀流忍者が敵地に忍び込み、スパイ活動に専念した時の携帯食料として最適だったと言われているのが「かたやき」です。

おそらく、「かたやき」はかさばらず、食べ応えがあり、長期間の保存ができたからでしょう。

今の「かたやき」は、現代の人の嗜好に合わせて、製法改良され、伊賀特産品として好評を得ています。

歴史と文化が薫る城下町・伊賀市にふさわしい名物菓子「かたやき」を、口溶けの良さや香ばしさにこだわり、創業以来変わらぬ独自の製造方法で作り続けています。



かたやき



森本芭蕉堂 加藤 拓真さん

当店は JR 伊賀上野駅より徒歩2分のところにあります。明治30年創業で、120年以上前から地域の皆さんに親しまれる商品を販売しています。

創業以来変わらない製法にこだわり手作業で製造しています。

かたやきの種類が豊富で、厚みを変えることで堅さに変化をつけたり、ピーナッツやえびを入れるなどバラエティー豊かな商品を取りそろえています。



上野総合市民病院だより

◆外来化学療法室

がんの化学療法は入院治療から外来治療が中心になってきています。当院でも、2011年から通院しながら治療を受けられる外来化学療法室を設置しています。

外来化学療法室は、月～金曜日に、ベッド1床、チェアベッド4床の計5床で運営しています。各ベッドにはテレビやテーブルを備え付けているため、点滴治療中にテレビ鑑賞や読書、飲食などができます。

外来化学療法室では、主に消化器がん（食道、胃、大腸、胆道、すい臓）、乳がんに関して、担当医、外来がん治療認定薬剤師、がん化学療法看護認定看護師、がん病態栄養専門管理栄養士、医療ソーシャ



ルワーカーなどが連携し、チーム医療を行っています。薬剤師は抗がん剤の調剤をはじめ、治療スケジュール、副作用とその対応方法、日常生活の注意事項の説明を行います。看護師は安全、安楽な点滴治療を行い、治療中の患者さんの観察、症状のアセスメント（分析）を行います。また普段どおりの生活をしながら治療ができるよう、日常生活の助言指導も行っています。管理栄養士は患者さんの定期的な栄養評価、栄養指導を行っています。

外来治療が長期に渡ると、副作用への心配や、経済的なことで悩まれる患者さんがいます。患者さんとその家族が安心して通院治療を継続できるよう、今後も多職種で連携しながら支援をしていきます。

（外来化学療法室長 小川 亜希）

11月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
		1 名張	2 岡波	3 名張	4 上野	5 名張
6 岡/名	7 岡波	8 上野	9 岡波	10 名張	11 上野	12 上野
13 岡波	14 岡波	15 名張	16 岡波	17 名張	18 上野	19 名張
20 岡/名	21 岡波	22 上野	23 岡波	24 名張	25 上野	26 上野
27 岡波	28 岡波	29 上野	30 岡波	*小児科以外の診療科です。		

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※各種感染症検査（新型コロナウイルスなど）は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

伊賀市の人口・世帯数
令和4年9月30日現在
○総数 87,544人 ○世帯数 40,553世帯
○男 43,024人 ○女 44,520人

広報いがをスマホでチェック



カタログポケット

